

# 輸出事業計画

※申請者名：株式会社 Have fun Factory 品目：サプリメント

## 1. 輸出における現状と課題

日本国内のサプリメント市場は、人口減少や高齢化のため需要が頭打ちで成熟し、競争激化によって成長機会が減少しています。そのため、新規参入者やOEMメーカーにとっては市場開拓余地が縮小しています。一方で、東南アジアなど新興国市場は、健康志向や生活水準の向上によりサプリメント需要が急激に伸びており、日本製サプリへの信頼性（厳格な品質管理、安全性、エビデンス重視といった点）も大きな強みとなります。

### 【課題】

#### (1) 生産・製造

- ①ベトナム市場では、製品ごとに成分や製造工程、包装といった詳細な情報を記載した開示登録が必須であり、その手続きは非常に複雑です。
- ②輸出量の拡大のためには、既存工場の体制（製造エリアが手狭で前室もないため、やむを得ず通路を利用して中間品を一時保管しており、また、動線が交差することにより、中間品同士の交差汚染が発生するリスクがある）のままでは、輸出拡大が頭打ちになるリスクがあり、増産体制（新工場整備）の構築が急務です。
- ③また、ベトナムの顧客のから、新規のISO22000認証が求められており、増産体制（新工場整備）では、認証を受けることが可能な整備が必要です。

#### (2) 加工

サプリメントの製造には、ベトナムの衛生基準に適合させることが必要です。基準を満たしていない場合、製造・販売が許可されないリスクが高まります。

#### (3) 物流

通関手続きに必要な成分報告書や関連書類は、多言語での準備が要求されます。

#### (4) 販売

日本のサプリメントは「安全」というブランドイメージはあるものの、現地での知名度はまだ低いです。競合が多い中で、効果的なプロモーションや情報発信が不足しており、認知度拡大が急務となっています。

## 2. 輸出事業計画の取組内容

#### (1) 生産・製造

- ① 自己開示登録に必要な情報をデータベース化し、詳細な生産記録と共に一元管理することで、申請手続きの効率化を図ります。
- ② 新工場を建設し増産体制を構築します。
- ③ 新工場の建設にあたり、HACCP専門家からの指導内容（衛生区画管理の徹底（抗菌鋼板断熱パネルの使用、HACCP対応排水溝の設置など）、人由来の汚染防止のための動線管理等）を、建築計画に落とし込みISO22000認証の取得を行います。

#### (2) 加工

新工場整備においては、ベトナム衛生基準を満たした加工ラインを構築し、高品質な製品を安定的に製造できる体制を整えます。

また、従業員に衛生管理に関する定期的な教育を実施し、規制違反リスクを最小限に抑えます。

#### (3) 物流

通関手続きをスムーズに進めるため、ベトナム語を含む多言語での書類作成を徹底します。

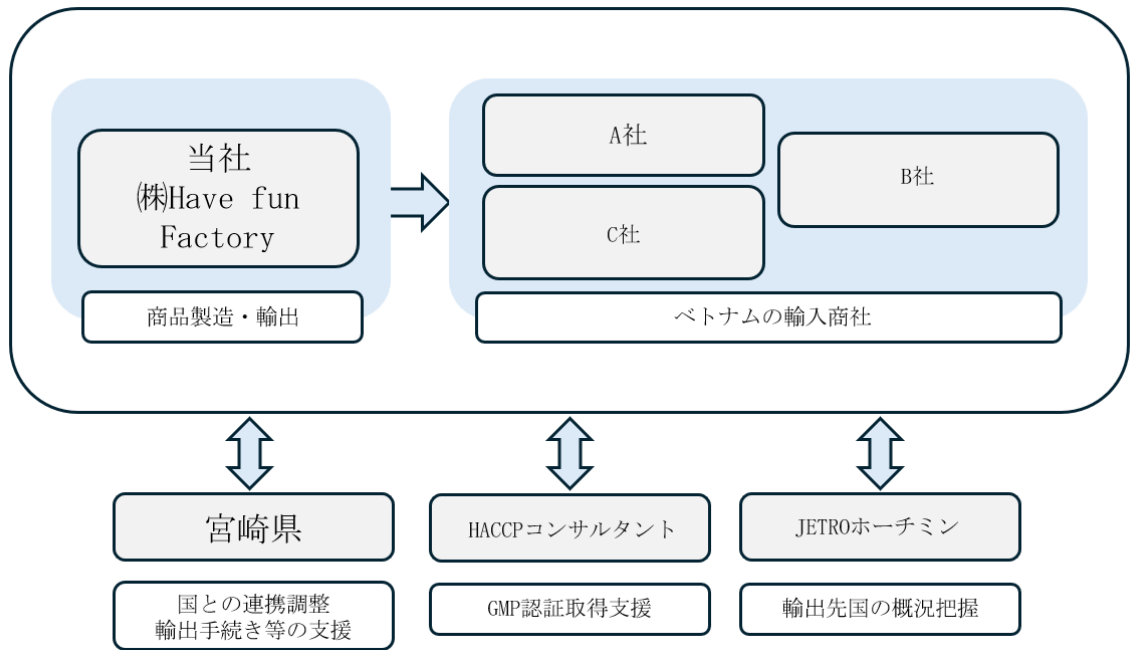
#### (4) 販売

現地の消費者へのアプローチを強化するため、SNSやECサイトを活用したデジタルマーケティングを実施します。

また、現地に精通したパートナー企業との連携を強化することで、販路の拡大とブランドの浸透を加速させます。

※申請者名：株式会社 Have fun Factory 品目：サプリメント

### 3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



### 4. 輸出目標額

品目：サプリメント	現状年 令和6年度	目標年 令和13年度
輸出額（千円）	1,218,880	1,468,880
輸出量（kg）	43,074	64,764
輸出先国	ベトナム	ベトナム